



第30回

森とのふれあい

親子

おもしろ
木工

第30回「森とのふれあい」『親子木工体験』を、1月8日に知床森林センターで32名、12家族（小学生以下20名）が参加して実施しました。当日は晴天に恵まれ、予定通りの開催となりました。

工作は、あらかじめ用意した自然の素材（つる・小枝・小石・年輪プレート・落葉等）を使って、小動物・壁掛け等を作ります。

参加者は、センター職員から工作道具、材料の取り扱い方や、作り方等の説明を受けた後、



第30回
森とのふれあい

『親子おもしろ木工』



さっそく材料を選び工作作りに入りました。

参加者の中には毎年参加して馴れた手つきですぐ工作に取り掛かる子供や、材料を見ながら何を作るか考えている親子が見受けられました

中には子供より親の方が夢中になる人など様々でしたが、完成した自分の作品に満足して、楽しそうな話し声や笑顔でセミナー室は終始なごやかな雰囲気になりました。

短い時間の中でしたが、思い思いの作品を親子で記念写真におさまり、好評のうちに無事終了しました。

知床の森から

北海道森林管理局北見分局 千099-4113 北海道斜里郡斜里町本町11番地
知床森林センター Tel 01522-3-3009 FAX 01522-3-3160
ホムンジ http://www.siretoko.knc.ne.jp/

平成12年 2月 第65号



「ゲラちゃん」
知床森林センターシンボルマーク

知床では少し山に入ればまだクマゲラに逢うことができます。

知床は今

知床のミレニアム

北海道も1月末から2月にかけて厳冬の時期となる。しかし、今年は暖かい日が多く、身の締まる思いをする寒さを感じる事が少なかった。

年も明け20世紀最後の年を迎え、ミレニアムという言葉をよく耳にした。世界各国でミレニアムを祝う催しが行われ、テレビから聞こえるカウントダウンの声が今までになく騒がしく思えてなにか特別な年末を過ごしたような気になった。そして、2000年を迎え、ストーブも蛍光灯もついてるし水も出てホッとした。

人間がミレニアムを騒ぎ、特別な年明けを迎えたが、知床の自然は少し暖かい程度でいつもの年と変わらない。オオワシは青空に黒と白の鮮やかなコントラストで舞っている、エゾシカは雪が融けた道路の法面に出た草を



食んでいる。エゾリスはぬいぐるみみたいな冬毛で丸い目をキョロキョロとしている。シジュウカラやゴジュウカラ、ハシブトガラが群れをなして木枝を渡っていく。いつもと変わらぬ自然を感じるとホッとする。

自然は滔々と流れる大河のようにゆったりとした時間の流れを感じさせる。氷雪に覆われた青空に映える真白な知床連山を遠くに眺めながら、今年も知床の自然を満喫するぞと心に誓った。



知床半島（ウトロ地区）におけるエゾシカの樹木被害

その後の経過

当センターでは、97年12月からウトロ地区にある「イチイの林木遺伝資源保存林」を調査区に、エゾシカによる樹木被害調査を行っています。

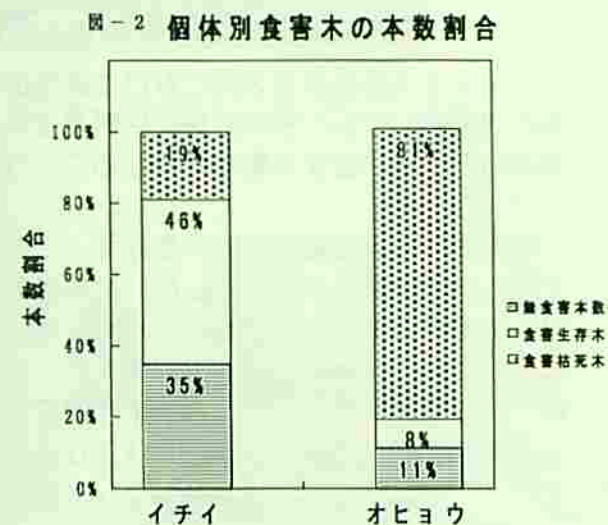
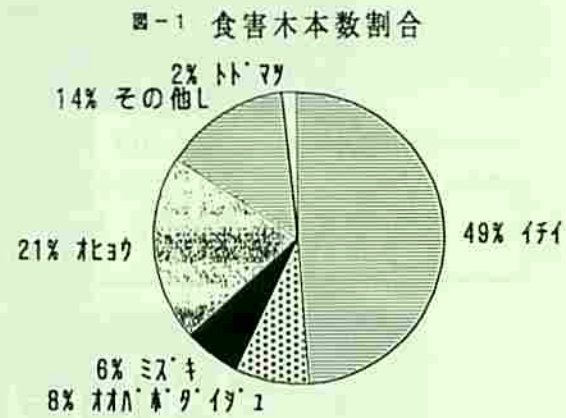
調査方法は、調査区面積7.65haの全域を被害木調査し、時期を被害が落ち着く春と被害による枯死木を観察するために秋と年2回の定期調査を行っています。

昨年末現在の調査結果では、調査区全域における被害本数は948本です。樹種別被害割合は図-1のように、イチイが全体の5割を占め、次いでオヒヨウ、オオバポダイジュの順になっています。また、オオバポダイジュの被害については昨年より多く目立ち始めました。

次に、当調査区において被害率が大きいイチイとオヒヨウを図-2の個体別被害本数割合から見ると、イチイは全本数の65%が被害を受け枯死率は19%、オヒヨウは全本数の89%が被害を受け枯死率は81%となっています。オヒヨウはほぼ全滅に近い状況となっています。

樹種別径級階別被害割合では、表-1に示すとおり全樹種とも20cmの小径木が7割弱の被害を受けていますが、当調査区で特に嗜好性が示されるイチイとオヒヨウは小径木に関わらず中・大径木まで被害を受けており、その被害程度も全周被害、被害高2m程度までと及んでいるものも多い結果となっています。

また、当調査区は遺伝資源保存林に設定されて



いることから、金網を巻き付けるなどの防除試験も取り組んでいます。

それらは、追って報告したいと思います。

表-1 樹種別・径級別・被害本数割合

| 樹種 | 樹種別・径級別・被害本数割合 | | | | | | | | | | | 平均 | |
|---------|----------------|------|----------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| | 北ヨウ | イチイ | オオバポダイジュ | ミサキ | アオダモ | ナカバネ | キナガ | シラ | トマツ | シナ | その他 | | 計 |
| 本数(本) | 195 | 472 | 79 | 59 | 34 | 31 | 21 | 16 | 16 | 8 | 17 | 948 | |
| 径級別(cm) | | | | | | | | | | | | | |
| 6~20 | 64% | 58% | 83% | 93% | 94% | 94% | 100% | 100% | 100% | 87% | 94% | 68% | 68% |
| 22~32 | 23% | 26% | 11% | 7% | 6% | 6% | | | | 13% | | 20% | 20% |
| 34~46 | 8% | 13% | 6% | | | | | | | | | 9% | 9% |
| 48~ | 5% | 3% | | | | | | | | | 6% | 3% | 3% |
| 計 | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% | 100% |

注. その他樹種は、カスギ、ク、サシバ、ハコイ、ハコニレ、オシロイ、ヤチガモである。

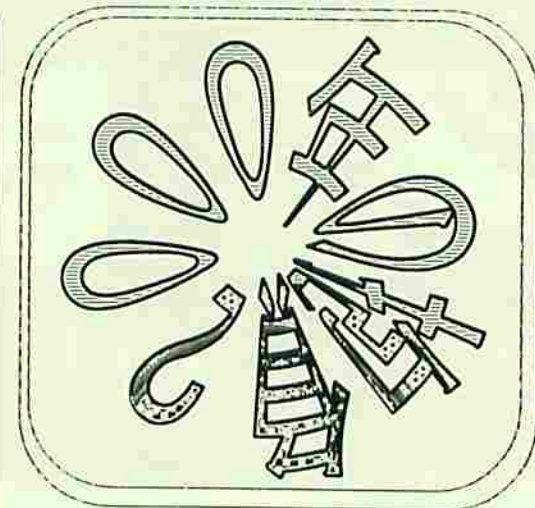
昨年の8月に異動して以来、夏から秋、冬へと季節が駆け足で移り2000年は北海道での初めての冬で開けた。

九州生まれの私にとっては今でも十分寒いこれから流水の季節となりますますます寒さがつのること。春を待ちながらスキーを練習し、冬を楽しみたい。

ダイエットをして少しでも見やすい体型をと思い、そのためにはアルコールを少なめに毎日のトレーニングをと考えています。

枯れ葉

今年もロッククライミングとアイスクライミングのレベルアップを目指したい、登山に関しては一昨年は羅臼岳から硫黄山へ、昨年は硫黄山から羅臼岳へ縦走したので今度は一人で縦走してみたい。アウトドアでの経験を仕事に生かせればいいなあ~と思います (H・T)



好きなお酒を控え、体力維持に努めたいとおもいます。今年はウエイトトレーニングで、だらしなくなった体を引き締めます。

新緑

昨年より作りかけのパッチワークを2000年の速い内に仕上げる事、2000年第一号の作品ベッコカパー姫の実央ちゃんの予約です。

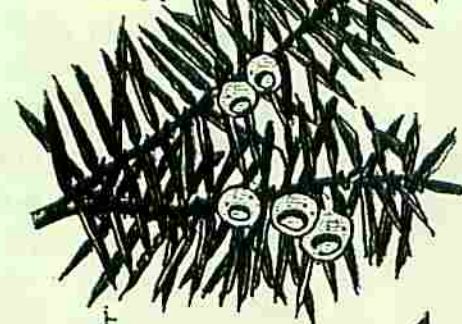
今年はパッチワーク頑張りたいと思います。(S・O)

2000年と言う切りの良い年ですが、昨年のような暑い夏になれば、近くの海岸でのんびり太陽を浴びて海水浴をしたり、海岸砂丘を散策し季節の草花や、色鮮やかな蝶を求め観察したい。

榎松

イチイ

果枝



樹形



種子

葉

知床の木

イチイ (イチイ科)

常緑針葉樹

俗称オンコといわれ、高さ10~15mになる。幹は直立し、樹冠はこんもり茂って美しい。樹皮は赤褐色で浅く縦に裂ける。

葉は線形で主脈はもりあがっている。雌雄異株で雌花は緑色で葉腋につき、雄花は淡黄色で球状に集まって葉腋につく。

果実(液果)は赤く、9~10月頃に熟し、甘くて食べられ、鳥の餌になっている。

耐陰性が強く成長は遅い。

混交林の中低木層を構成するが、純林にもなる。

用途は建設、器具、細工物、庭園樹等。